

やっみね通信



Vol. 3 5

2025年9月5日発行

NPO法人八峰会 サービスセンター八峰
〒408-0022 北杜市長坂町塚川175番地2

ホームページ : <http://yatsumine.stars.ne.jp/index.html>

Facebook : サービスセンター八峰

Instagram : yatsu.mine



思わぬ骨折・・・障害福祉行政に感謝



理事長 三枝基治

通院からの帰宅途中地元スーパー駐車場にて、家族が転倒歩行困難痛み激痛にて通院先に依頼するも主治医手術中の為対応不可能とのことで、他の整形外科医師に依頼早急に来院の指示あり応急処置帰宅後日通院先主治医により、CT・MRI検査の結果は、膝骨折の診断即日入院の指示あり、2～3カ月安静治療・・・私の脳裏は一瞬空白の状態になり、不安の毎日長女は日曜日除いて、障害者支援施設・生活介護施設八峰会ふきのとう・通所デイサービスセンターに通所日常生活は、車椅子である。

5月6月2カ月入院・リハビリ現在も通院治療中長女は現在障害者支援施設に長期入所し生活介護施設八峰会ふきのとうに通所しています。

感謝感激を伝えたいのは、市役所障害者総合支援センター職員の適切な対応と説明施設入所の手配（障害者支援施設・生活介護施設・居宅介護重度訪問介護支援派遣依頼及び手続等々）心から深く感謝しております。現在も訪問して頂き助言して頂いております。

私は毎日悪戦苦闘炊事洗濯・・・毎日飲む薬を仕分け今までは、長女の世話介助の手伝いはほんの少しだけでしたが、この経験で家族が健康で支えあう生活の大切さを痛感しております。





八峰保護者会総会報告

6月23日(月)午後2時から3時までしらかば工房作業室で、八峰会保護者会総会が開かれました。会員数22名中出席者9名委任状提出13名で、総会は成立。新・会則の承認や慶弔見舞金規程、事業計画が承認されました。会員の方より「保護者としての横のつながりがほしい。自分の顔は売りたいが、プライバシーは守りたい」「会員の大まかな年代の内訳(50代が何名など)や通所者の年齢(20代何名など)が知りたい」などの意見が出ました。すでにお手紙でもお知らせしましたが、9月13日の10時からしらかば工房でかざぐるまの職員による「親亡き後」をテーマにした研修会を予定しています。また今後、保護者と職員との茶話会も予定していますので、ふるってご参加ください。

八峰会総会報告

同じ6月23日午後3時から4時まで、八峰会総会も開かれました。会員数23名中出席者19名委任状提出4名で、総会は成立。令和6年度の事業報告、決算報告、監査報告、令和7年度の事業計画と予算が承認されました。また、今年度は障害児相談支援事業と移動支援事業を始めるにあたっての定款変更、新理事としてしらかば工房管理者の浅川さおりさんが推薦され、旧理事の再選も承認されました。現在、定款変更手続きを進めており、8月末には新・定款の登記が完了する予定です。

第三者委員会報告

5月30日10時よりしらかば工房で第三者委員会が開催され、昨年一年間の苦情・相談件数の報告(しらかば工房28件、すずらん工房25件、ふきのとう13件、八峰CoCo7件)を行い、内容は主に利用者さん同士の間関係、将来への不安であること、また親御さんからの親亡き後の相談も増えていることが伝えられました。第三者委員より「事業所としてまとまりがとれている」「職員一人が抱え込まずに、全員でこつこつと支援をされている」との評価をいただきました。

管理者 田中恵子





【新潟へ一泊旅行】

参加者：利用者 14 名、ご家族 2 名、職員 3 名

令和 7 年 5 月 22 日（木）

早朝 7 時にバスで出発し、朝からカラオケ三昧で宿に着くまで続けました。お昼近くに新潟ふるさと村着。新潟ふるさと村の中でへぎ蕎麦のランチ。量が多かったのですが皆様ご満悦のようでした。午後はマリンピア日本海で水中の動物たちやイルカのショーを鑑賞しました。

道の駅を経由し、大江戸温泉物語汐美荘にて一泊しました。温泉に浸かったり、ラウンジからきれいな夕日を眺めたり、夕食、翌日の朝食ともにバイキングでいろいろ食べられ好評でした。

令和 7 年 5 月 23 日（金）

2 日目は新潟せんべい王国にて手焼きせんべい体験が出来、それぞれオリジナルな絵を書いて焼き、出来上がったオリジナルせんべいを持ち帰りました。

その後、弥彦神社に行き神社内の荘厳な空気に包まれそれぞれ写真をとったりして楽しんでいました。昼食はそれぞれの場所でお寿司を食べたり、牡蠣やホタテを食べたり海鮮を満喫したようでした。

高速道路も所々混んでいましたが皆様体調を崩すことなくオオムラサキセンターに到着し新潟への旅は無事終了しました。

山本 幸輝



日帰り旅行



5月23日(金)の早朝7時に集合して、道中カラオケを楽しみながら川越にある喜多院へ向かいました。1200年前の建造物、重要文化財にふれ、538体の羅漢像は泣いたり笑ったりヒソヒソと話をしていたり、表情豊かな像でした。お昼は川越プリンスホテルのバイキング。皆さん好きなものをたくさん食べていました。串揚げ、サバ寿司、イチゴフェアなどデザートも豊富でした。その後、さいたま鉄道博物館へ行き、機関車から新幹線までの歴史を感じる展示を見ました。皇室の列車がよかったなどの話が出ていました。合同の旅行で普段はゆっくり話す機会が少ないメンバーさんとも話ができ、皆さんの笑顔も見られたのが嬉しかったです。

すずらん工房 原





～ふきのとう～♡ ゆっくり、のんびり、マイペース（生活介護）

7月18日（金）プチ旅行～富士見方面へ

奥倉 照子

ひとりひとりが朝から落ち着かない思いで出掛けてきました。

トイレ大丈夫かな...杖でつまずいて転んだりしないかな...ちゃんと歩けるかな...
どれだけ安心した状態を保ちながら楽しく行って来ることが出来るかが、とても大切なことだと考え、今年は、近場でのプチ旅行にしました。

まずは、皆のお腹を満たしてくれる場所...カフェバー&グリルぞうさんへ行きました。数日前にメニューを頂いてきたので、自分の食べたいメニューを、あれにしようかこれにしようかと何回も確認しながら選んでいました。実は、旅行に行く前から楽しみは膨らんでいました。

おすすめのキッシュのセットにした人、パスタにした人、自家製のハンバーグにした人、カツカレーにした人、それに飲み物をセットにするなど、自分の選んだランチを思い思いに食べたり飲んだり満足そうなひとときでした。

食後は、カゴメ野菜生活ファーム富士見へ移動しました。

ショップの中には、野菜ジュースや可愛いグッズがたくさん並んでいて見るだけでも、楽しい時間でした。自分のためのご褒美や、お世話になった方へにと、それぞれの思いでお土産も買いました。

大きな野菜やジュースの型をしたぬいぐるみを抱きかかえて皆で記念写真も撮りました。童心に帰り嬉しそうでした。

お互いを気遣いながらも、ひとりひとりの満面の笑顔に、ホッとした一日でした。

「60食位やらないと儲けにならないから」と、こんな頼もしい言葉を言ってくれるのは一番ベテランのメンバーさんです。

お陰様で八峰弁当は毎回と言っていい程60食の定数一杯の注文を頂いております。

「数が多いと大変でしょう、疲れるよね」とメンバーさんの負担を思い声掛けすると、こんな答えが返ってきます。

頑張っているメンバーさんの努力が伝わったのか、いつものお客様の他にも新規で特別注文を頂く事も増えました。

先日は、農福連携でお世話になっているファーマンさん（井上農場）から、見学体験に訪れる中学生のお弁当の注文を頂きました。「美味しかった」と好評でした。

お弁当作りは大変な作業ですが、メンバーさんのやりがいと、食べて下さるお客様の笑顔の為、皆で力を合わせて頑張っていきたいと思っています。

加藤 めぐみ



苦情・相談件数

4・5・6・7月

相談件数 12件

7月31日(木)

- ・ご家族より今後の当事者の就労について
- ・メンバーさん同士の距離の取り方。
- ・携帯電話の使用について

編集後記

9月に入り夜は虫の声も聞こえ、だいぶ涼しくなりましたが・・・

日中はいつまでも暑い日が続いています。

「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、もう少しの辛抱です。

浅川良美